

しるいしの夏の風物詩に

めんこい「こけし風鈴」が仲間入り!

白石の新しいお土産品として、地場産品のこけしと風鈴を組み合わせた「こけし風鈴」が出来上がりました。こけし風鈴の商品化は、市内の若手商業関係者が中心となつてつくる「中心市街地の賑わいづくり研究会」が、まち中の活性化につなげようと企画したものです。こけし風鈴が、まちおこしのきっかけとなり、また商店街などに並べられて夏の涼を演出するとともに、音によるにぎわいの創出につながることが期待されます。



▲めんこいこけしの優しさ、風鈴の涼やかな音色が夏の暑さを忘れさせてくれるでしょう。

賑わいづくり研究会は、これまでも「音」によるまちづくりの一環として、青年会議所に働きかけ、駅前鐘楼の鐘の音の復活を実現させたり、白石の物語にちなんだ「仇討ちまんじゅう」や「仇討ちクッキー」「仇討ちもろみ」を商品開発したりと、話題づくりに取り組んできました。

また情報誌「ちえあふるニュースペーパー」を発行するなど、白石の話題を積極的に発信してきました。今回企画したこけし風鈴は、「白石に今あるものをうまく使ったまちづくり」ができないかと模索していました。

その中で、音をキーワードに地場産品のこけしと風鈴を組み合わせてまち中に飾ったら、風情のある景観が生まれ、地元の方や観光客などに観光の目につけることで、こけしの故郷というイメージを高めることもつながるのではないかとこの発想から生まれたアイデアです。風鈴の製作には、市内のこけし工人に協力してもらい、試作品作りを取り組んできました。

研究会では、今年6月下旬に白石駅と白石蔵王駅に試作品を展示して地元の方や観光客などにアンケートを実施しました。アンケートでは、どのタイプが好まれるのか、どれくらいの値段が理想か、デザインや大きさはどうかなどを調査しました。



▲白石蔵王駅でのアンケート調査

この調査結果を基に、市内の10工人の皆さんにこけし風鈴の製作を依頼したところ、7月中旬に伝統的なものから創作的なものまで、趣向を凝らしたバラエティー豊かなこけし風鈴が出そろいました。



▲市内大型店でお披露目した風鈴たち

❖新山 真由美工人作 (弥治郎系)
素材が木ですので、穴を開けて涼しげな風鈴をイメージしました。



1,800円(税込み)

❖佐々木 克己工人作 (新型)
紅白のだるまを並べて、「幸」と「福」の文字を入れた縁起の良い風鈴です。



1,200円(税込み)

❖新山 吉紀工人作 (弥治郎系)
こけしの「丸い」というイメージを崩さず作り直しました。



1,200円(税込み)

❖佐々木 功工人作 (新型)
風鈴のイメージは風。少女が、風に帽子を飛ばされて困っている様子を表現しました。



1,200円(税込み)

❖佐藤 保裕工人作 (遠刈田系)
伝統こけしをそのまま風鈴に取り入れまし。シンプルさで木地風鈴を強調したものです。



1,600円(税込み)

❖鎌田 孝志工人作 (弥治郎系)
「こけしメダル」をつけてみました。弥治郎こけしのイメージを大切にして作り直しました。



2,800円(税込み)

❖加賀沼 昌行工人作 (新型)
20年以上作り続けている「七夕こけし」を取り入れ、とても色鮮やかな風鈴にしました。



1,000円(税込み)

❖佐々木 美穂工人作 (新型)
縁起物の「招き猫」と、猫が大好きな魚と組み合わせ、かわいらしい風鈴に仕上げました。



1,500円(税込み)

❖新山 民夫工人作 (弥治郎系)
弥治郎こけしの伝統を残しながら、木地玩具作りの手法と組み合わせました。



3,000円(税込み)
※飾り台付き

❖六郷 仁美工人作 (遠刈田系)
駅前の鐘楼をイメージしたものです。女性らしい音色にこだわりました。



1,700円(税込み)
※トンボ玉を使用

こけし風鈴 工人さんたちに聞きました

●こけし風鈴取扱店

加賀沼昌行	☎24-4648
佐々木克己・功・美穂	☎25-4034
鎌田孝志	☎26-2971
新山吉紀・真由美	☎25-0015
佐藤保裕・六郷仁美	☎25-0027
新山民夫	☎26-3378

賑わいづくり研究会

鈴木 こずえ 広報部長



各工房では、伝統の技術を生かして、それぞれに特色のある風鈴や工芸品が創作されていますので、ぜひ足を運んでご覧になっていただきたいと思ひます。研究会では今後、このこけし風鈴が白石の夏の風物詩として市民の皆さまに親しまれ、地元地域資源を活用したまちおこしが、ますます活発になればと期待しています。

※市役所や白石城、仇討ちシリーズ取扱店などに「ちえあふるニュースペーパー」こけし風鈴特集号が置いてありますので、ぜひそちらもご覧ください。

※白石城歴史探訪ミュージアム、弥治郎こけし村、スパッシュランドしるいしで販売しています。また、写真以外の風鈴もごさいますので、各工房にお問い合わせください。

◎中心市街地の賑わいづくり研究会事務局(企画情報課内)
☎22-11324